

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2005年1月～2016年12月に術前に進行胃癌と診断され胃切除術を受けた方			
②研究課題名	進行胃癌に対する大網切除の意義			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	幕内 梨恵	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	幕内 梨恵	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	胃癌診療ガイドラインでは T3 以深の進行胃癌に対する定型手術では通常大網を切除することが記載されていますが、切除による生存転帰への影響は明らかではありません。大網切除により手術時間が延長したり、術後の合併症が増えるとも言われています。 この試験の目的は、進行癌に対して大網切除がもたらす生存転帰への影響を明らかにすることです。大網切除の利点が示されなければ、進行癌に対しても大網を温存する手術をお勧めすることができます。			
⑨方法	術前に進行胃癌と診断されて胃切除術を受けた患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年2月13日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長